

再生を愛でる二人かニューギニア  
離れし島に神吹雪散る

令和六年八月十五日

大中臣正比呂



加東大介主演の「南の島に雪が降る」は、かつて父の部隊におられた名優の舞台である。この演劇は、兵站乏しく現地で開墾を余儀なくされたマノクワリの兵士達の精神を保った。玉砕を選ばず徹底抗戦の武士道精神を発揮せしめたのである。名優の人間性が成した力であろう。半数の兵士はマラリアに罹患しながら、日本に帰還を果たされた。残りの半数は、今夜も宴会でお迎えをする。敬礼！